



触ると何かとうなぎのぼり！？

5月8日（月） 手賀沼のうなぎちさんの石像を解禁！

5月8日（月）から、新型コロナウイルス感染症の感染症法上での位置付けが2類相当から5類に引き下げられることから、我孫子市役所本庁舎入り口に展示している、我孫子市マスコットキャラクター「手賀沼のうなぎちさん」の石像を解禁します。石像に触ることで、多くの方が何かとうなぎのぼりになることが期待されます。

この石像は、令和2年度に市制施行50周年を記念し、「子どもから大人まで親しめること」「市制施行100周年まで残る物を作りたい」という想いで制作しました。

手賀沼のうなぎちさんは「触ると何かとうなぎのぼりになる」といわれていることから、頭や手のひら、足の裏に触れられるよう座った姿の石像を制作しましたが、完成した令和3年3月18日から令和5年5月7日まで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、触ることを禁止していました。

石像寸法：幅40cm×奥行40cm×高さ53cm（帽子含む）

素 材：石種654（御影石）

【手賀沼のうなぎちさん プロフィール】

年齢：不詳

語尾：うなー うな～ うなあ

趣味：手賀沼の湖畔でボーとする

特技：人間関係を滑らかにする

性格：天然でつかみどころがない性格

好きな場所：人が集まって賑やかな所

ご利益：手賀沼のうなぎちさんに触ると、なにかとうなぎのぼりになる。



【問い合わせ】

我孫子市企画総務部秘書広報課広報室

担当：藤代、辻

☎04-7185-1269